



5月 伏幼稚園だより

R5.5 富田林市立伏山台幼稚園



あざやかな緑がまぶしい季節となりました。あじさい組、たんぽぽ組さんは、新しい色のカラー帽子をかぶり、春の陽気の中で元気に遊んでいる姿に一つ大きくなったうれしさがにじみでています。

もも組さんは新しいデザインの制服がとても似合っていて、ほんとうにかわいらしいです。

4月、園庭のパンジーが色とりどりに花を咲かせる中、子どもたちはプランターの下のダンゴムシ探しに夢中です。また、網を片手に畑にやってくるチョウを必死でおいかけている姿に生き物が動き出し「心を動かす春」が子どもたちにやってきたなあ～としみじみ感じます。

ある日、園庭に一匹のハチが飛んできました。その蜂を見た子が「きゃー ハチやこわい…」と立ちすくんでしまいました。「ハチさん何もしなかったら怖くないよ。刺さないよ。」と声をかけると「ほんまに…？」とまだ関係の薄い私の言葉に半信半疑でしたが、すっと立ち上がってまた気にせず遊びはじめました。以前にハチが世界からいなくなると人類は滅亡すると大学の先生から教えていただいたことがあります。農作物の受粉をハチがしてくれているからだそうです。子どもたちは、ハチ=刺す危険な生き物として、表面的な事象で瞬時に「怖い」と捉えてしまいます。確かに刺された時には危険な生き物です。でも、ハチは人間のためにも働いてくれているという違う一面を知ることで、ハチという命への見方が変わってきます。

幼児期は、信頼を寄せる大人の言葉を素直に正しいと受け止めやすいので、私たち大人が価値観を見直し、子どもたちに幅広い見方や考え方ができるように言葉をかけてあげたいですね。

園長代理 飯國 佳代子

～育てたいこと～

<3歳児>

- ・園生活のリズムに慣れ、自分の好きな遊びを楽しむ。
- ・遊具や用具の片づけの仕方を知り教師と一緒にしようとする。

<4歳児>

- ・園生活のきまりがわかり安全に、遊ぼうとする。
- ・花や野菜の生長を楽しみにし、観察したり世話をしたりする。

<5歳児>

- ・友達と思いを出し合って活動することを楽しむ。
- ・自分なりの目的をもって、いろいろな遊びに取り組み試しながら遊ぶ。

5がつうまれのおともだち おたんじょうび おめでとう♪

《4さいになります》

1名いました。

《5さいになります》

1名いました。

《6さいになります》

1名いました。



ウサギのまるんちゃんも6歳になります♡

汚れを気にせずのびのびと遊べるように、また、汗をかく季節になってきますので、着替え用Tシャツを持たせてください。どのようなものでも構いません。登園後、体操服からTシャツに着替えて活動します。毎日持ち帰ります。持ち帰ったら次の日新しいTシャツをもってきて下さい。かさばらないようにスーパーのレジ袋かビニール袋などに入れて下さい。ビニール袋にもTシャツにも名前を記入してください。